

国際共同ワークシヨップ

実験考古学の最前线

モノと動作解析のパースペクティブ

公開



QR コード / URL から
申し込み
2月 6 日 (金) 締切

<https://forms.gle/397MNRXQAEt4ngzy5>

日時: 2026年2月21日 (土)

会場: 愛知学院大学日進キャンパス

方法: 対面参加 (日英同時通訳)

*PC・スマホ、イヤホン持参 (通訳利用者)

お問い合わせ

◆本部: 岡山大学文明動態学研究所 (岡山市北区津島中 3-1-1)

松本直子・佃麻美・嶋田千裕 ridc@okayama-u.ac.jp

◆事務局: 愛知学院大学文学部長井謙治研究室 (愛知県日進市岩崎町阿良池 12)

長井謙治・中林大智 knagai@dpc.agu.ac.jp



学術変革領域研究(A)マテリアマインド

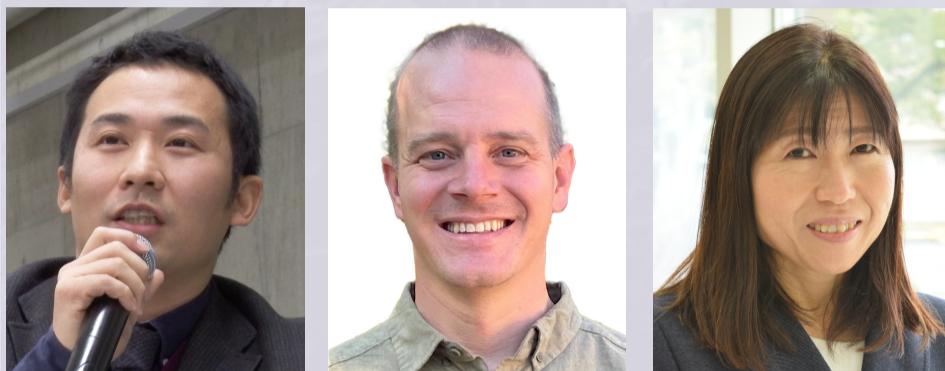
国際共同ワークショップ

実験考古学の最前線:モノと動作解析のパースペクティブ

Forefront of Experimental Archaeology: Material, Cognition and Body

世界の民族誌的フィールドで身体動作解析を実践している人類学者2名を北米より招聘して、日本の考古学・人類学者と共に過去～現在のヒトのマテリアマインドにいかに迫れるかを検討します。

オーガナイザー



長井謙治（愛知学院大学文学部・准教授）

Ian Wallace（ニューメキシコ大学・助教授）

松本直子（岡山大学文明動態学研究所・教授）



QRコード／URLから

申し込み

2月6日（金）締切

<https://forms.gle/397MNRXQAEt4ngzy5>

プログラム

11:00 開催の辞 松本直子

11:15 趣旨説明 長井謙治

11:30 第一部：北米からの視点

11:30 報告1 Ian J. Wallace

12:10 報告2 Nicholas Holowka

14:20 第二部：日本からの視点

14:20 報告1 長井謙治

14:50 報告2 平川ひろみ・中園聰

15:40 報告3 石村智

16:10 報告4 時津裕子

16:40 閉会の辞 大西秀之

17:00 散会



主催:文部科学省科学研究費助成事業学術変革領域研究(A)

『マテリアマインド:物心共創人類史学の構築』(領域代表:松本直子)

『モノとヒトの相互構築史:マテリアマインドの実証的・理論的研究(物質と心班)』(A01:松本直子)

『民族誌研究による認知世界の拡張メカニズムの解明(行動と制度班)』(B01:大西秀之)

／キネシオロジーユニット(ユニット代表:長井謙治・平川ひろみ)

後援:日本情報考古学会・日本旧石器学会

お問い合わせ

本部:岡山大学文明動態学研究所(岡山市北区津島中3-1-1)

松本直子・佃麻美・嶋田千裕 ridc@okayama-u.ac.jp

事務局:愛知学院大学文学部長井謙治研究室(愛知県日進市岩崎町阿良池12)

長井謙治・中林大智 knagai@dpc.agu.ac.jp